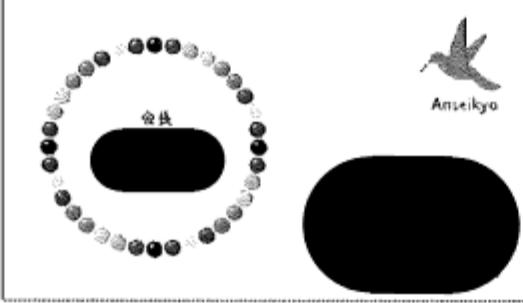


2020年度全国地域実践「実践大賞」
出品表（教宣活動の部）

(1) 活動について

応募団体名	(ふりがな) あんじょうしせいねんだんきょううきかい 安城市青年団協議会		
活動名称	(ふりがな) あんじょうしせいねんだんきょううきかい りねーぶる ごうどうきかく めいしさくせい 安城市青年団協議会×リネーブル 合同企画 名刺作成		
活動期間	2020年 3月 25日	~	2020年 7月 16日
主な活動実施日	月1適宜		
進行状況	<input type="checkbox"/> 企画中	<input type="checkbox"/> 準備中	<input type="checkbox"/> 活動中
活動場所	就労支援団体 リネーブル事務所		
関係者数	15名	参加者数	10名

(2) 作品について

応募部門	<input type="checkbox"/> 映像・放送 <input checked="" type="checkbox"/> グッズ	<input type="checkbox"/> ウェブサイト <input type="checkbox"/> ユニフォーム	<input type="checkbox"/> SNS	
作品名	(ふりがな) あんじょうしせいねんだんきょううきかい めいし 安城市青年団協議会 名刺			
制作人数	5名	制作数	800枚	
制作費	クラウドファンディング返礼品			
作品の写真	 			
作品のねらい ・ 活用方法	<p>青年団活動の際に他団体と一緒に活動することがある為、はじめましての挨拶に名刺を渡すことで、青年団のアピールや、他団体との交流のきっかけづくりが出来たらと思い安青協とリネーブル共同の名刺作成に取り組みました。依頼先のリネーブルは若者就労支援団体であり、社会復帰に向けた活動を行っている。名刺の作成の作業や安青協との打ち合わせなどの関わりが、彼らにとってモチベーションの向上や、自信につながればと思いました。</p>			
周囲の反応や 作品の効果・成果	<p>複数のデザイン案を作ってもらい青年団のメンバーの意見の聞き取りを行い、妥協せずに修正作業を繰り返したことで理想的な形の名刺がつくれました。自信をもって名刺を渡すことができます。名刺交換ができると、次に会ったときに名前を覚えてもらうことができ、安青協のアピールにつながったと感じました。実際に名刺交換したときに「かわいいデザインですね」と注目してもらえてうれしかったです。デザインの意味合いなど、いちいち説明したくなります。リネーブルの皆さんにそれを報告したときに、彼らも喜んでくれました。いっしょに名刺を作りあげた、この体験が彼らの自信となってくれるといいなと思います。</p>			
アピールポイント (見てほしい点・自慢したい点など)	<p>デザインについて、複数の候補の中から私たちはマーブルのデザインを採用しました。その理由は、カラフルなマーブルの色に青年団員の個性を表現しました。マーブルの輪にはそれぞれの個性を生かし、団員が協力しあい力を合わせて、様々なことに取り組みたいという思いを込めました。ロゴマークの青い鳥は青年団の「青」の字をモチーフにブルーを採用し、小鳥は自由にはばたく若者をイメージしました。</p>			

以上

2020年度全国地域実践「実践大賞」 アピールレポート（共通・設問有り）

応募団体名	(ふりがな) あんじょうしせいねんだんきょううきかい 安城市青年団協議会	応募部門	<input checked="" type="checkbox"/> 地域活動の部 <input type="checkbox"/> 教宣活動の部
活動名称	(ふりがな) あんじょうしせいねんだんきょううきかい りねーぶる ごうどうきかく めいしせいさく 安城市青年団協議会 × リネーブル 合同企画 名刺作成		
活動実施日	2020年 3月 25日 ~	2020年 7月 16日	
活動場所	就労支援団体 リネーブル事務所		
関係者数	15名	参加者数	10名
活動概要	(200字程度) 就労支援団体 リネーブルが事務所移転のためのクラウドファンディングを2020年2月頃に募集をしていたところ、安城市青年団協議会として出資を行いました。 リネーブルが就労支援として名刺作成を行っていると聞いて、返礼品として安青協の名刺を作成してもらうことになった。 名刺に記載する内容やレイアウト、イラストデザインなど、打ち合わせをリネーブル事務所にて行った。感染症対策にて対面の打ち合わせを避け、LINEに試作品の画像を展開するなどして、7月に完成させることができた。合わせてTwitterにて活動を発信するようになりました。		

活動期間

<アピールポイント>

- ①活動の詳細を以下に自由に記載してください。文字だけでなく、写真など取り組みの様子や活動の風景なども入れても問題ありません。
- ②文字の大きさやレイアウトに指定はありません。
- ③「いつ、誰が、どこで、どのように、何をした、その理由は？」の5W1Hがわかるように、できるだけ具体的に書くことを心がけてください。

■活動のきっかけ、準備期間に関すること等

就労支援団体リネーブルと共同で活動をしていて、リネーブルがクラウドファンディングを展開していることを聞き、安青協内でカンパを募り、集めたお金を探しました。
リネーブルの就労支援活動に名刺制作があり、返礼品のメニューに名刺制作はなかったですが、
名刺作ってほしいです！とお願いをしたところ、快く受けさせていただきました。
青年団活動の際に他団体と一緒に活動することがある為、はじめましての挨拶に名刺を渡すことで、
青年団のアピールや、他団体との交流のきっかけつくりが出来たらと思い
安青協とリネーブル共同の名刺作成に取り組みました。

■活動中の苦労、印象深かったこと等

名刺作成の打ち合わせを進める中で、コロナウィルス感染拡大により緊急事態宣言が発出されました。
安青協とリネーブルの活動が停止し、名刺作成も止まってしまった。
名刺のレイアウトなど口頭で話したり、メールやラインで話して対応したが、
自分の思っている事を相手に伝える事のむつかしさを感じました。
複数のデザイン案を作ってもらい青年団のメンバーの意見の聞き取りを行い、
修正作業を繰り返したことで理想的な形の名刺がつくれました。

■活動の成果、今後の展望に関するここと等

他団体との交流の際には必ず名刺を交換するようになりました、自信をもって名刺を渡すことができます。
名刺交換ができると、次に会ったときに名前を覚えてもらうことができ、
安青協のアピールにつながったと感じました。
実際に名刺交換したときに、かわいいデザインですね、と注目してもらえてうれしく思います。
今後そのようにして知り合った人たちと交流をしていき、
関わりの中で学び得た事を青年団の活動に活かして、
これから活動をよりよいものにしていけたらと思います。

■自由記述欄（各欄で記載できなかったこと等）

デザインについて、複数の候補の中から私たちはマーブルのデザインを採用しました。
その理由は、カラフルなマーブルの色に青年団員の個性を表現しました。
マーブルの輪にはそれぞれの個性を生かし、団員が協力しあい力を合わせて、
様々なことに取り組みたいという思いを込めました。
ロゴマークの青い鳥は青年団の「青」の字をモチーフにブルーを採用し、
小鳥は自由にはばたく若者をイメージしました。

以上





ロゴマークの青い鳥は
青年団の「青」の字をモチーフに
ブルーを採用し、
小鳥は自由にはばたく
若者をイメージしてリネーブルの
西部君にイラストを作成してもらいました。

カラフルなマーブルの色に青年団員の個性を表現しました。
マーブルの輪にはそれぞれの個性を生かし、団員が協力し力を合わせて、
様々なことに取り組みたいという思いを込めました。

